

特例納付で豊かな老後

今ならまにあいます

◎あなたの年金は大丈夫ですか
あなたやあなたの家族は年金制度に加入していますか。今我が国は皆年金の時代であり、すべての国民は何らかの年金制度に加入することが義務づけられています。

国民年金は、他の年金制度に加入していない人とその家族、満二十歳から五十九歳までの人が加入する制度ですが、加入していない場合や加入していても保険料を納めていない場合、将来年金を受けることができません。

しかも、以前に厚生年金や共済組合などに加入し保険料を納めた期間があれば、その期間および保険料の免除を受けた期間が二十五年以上あると、老齢年金の支給資格要件を満たすことができます。

いまならまにあう!



●貴の保険料が納められます
●最速で納付
●特例号

確定申告はお早めに

確定申告の季節です。申告は早めに、申告以外に収入があるサラリーマンなどとして、一年の総決算となり、確定申告の季節となりました。申告と納税は三月十五日までですが、三月十日ごろから税務署の窓口は混雑し、ゆくり相談できなかったり、長い時間待たなければならないことにもなります。申告はお早めにお願います。

確定申告をしなければならぬ人、個人が一年間に得た所得に応じてかかる税金を、つまり、①事業所得、②不動産所得、③雑所得、④土地を売った人など、昭和五十四年中の所得の合計額が配当控除、除税控除などの所得控除の合計額より多い人、⑤サラリーマンで、給与の年取が二十万円を超える人や二か所以上から給与を受けたり、夫を亡くした場合は、六十歳になるまで支給は受けられませんが、死亡した人が受けることができた老齢年金の額の半分です。

二月二十八日 役場ホール

正しい申告は正しい指導
税務署では、納税者の身になって所得金額や税金の計算、申告書の書き方、納税などの相談に応じています。ご相談下さい。

節税と経営の合理化は青色申告
青色申告をする数々の特典によって税金が安くなるほか記帳をおして事業の内容がよくわかり、銀行や取引先からの信用が厚くなるなど事業の繁栄につながります。

納税は便利な振替納税
納税をするとき、わざわざ金融機関や税務署に出かけなくても、指定の預金口座から自動的に振替納税される便利な制度です。ご利用下さい。

三月のカレンダー

- 一 日 山形県保業団歓迎の夕べ(十八時、役場ホール)
- 二 日 山形県保業団職員研修会(九時三十分、西原町公民館)
- 三 日 山形県保業団職員研修会(九時三十分、西原町公民館)
- 四 日 母親学級(十三時三十分、中央公民館)
- 五 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 八 日 健康相談(八時三十分、十二時、保健婦室)
- 九 日 健康相談(八時三十分、十二時、保健婦室)
- 十 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 十一 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 十二 日 健康相談(八時三十分、十二時、保健婦室)
- 十三 日 健康相談(八時三十分、十二時、保健婦室)
- 十六 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 十七 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 十八 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 十九 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十一日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十二 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十三日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十四 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十五 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十六 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十七日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十八 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 二十九 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)
- 三十 日 心配ごと相談(十三時三十分、中央公民館)

老齢年金は、老齢年金を受ける条件を満たした夫が、年金を受けずに亡くなった場合、その妻に支給されるものです。

①亡くなった夫の国民年金の加入期間(保険料を納めた期間および保険料の免除を受けた期間)が二十五年以上あることなど、老齢年金の支給資格要件を満たすこと。

②亡くなった夫が、老齢年金を受けていなかったこと。
③亡くなった夫が、保険料を納めて受ける「きよ出」を納めて受けること。

国民年金の知識

⑨ 寡婦年金
制の寡婦年金の受給権者になったことのない、妻が夫が亡くなったとき、老齢年金の受給資格要件を満たすこと。

夫を亡くした場合は、六十歳になるまで支給は受けられませんが、死亡した人が受けることができた老齢年金の額の半分です。

県PTA大会で表彰

沖繩県PTA研究大会が一月十二日、糸満市水産高校体育館で開催されました。席上、県PTA連合会、伊良波校長(会長)より表彰状の授与があり、本村PTA活動に大きな貢献をしたというもので、また、今中

PTAは昭和二十三年組織され、これまで独自の年間計画により活発な活動を行っています。特に五十二年、五十三年度は県教育庁より研究指定を受け、会員参加のPTAを「めい」多彩な活動を展開しました。

★温かく迎えよう山形県保業団★
今年も山形県酒田市を中心とした保業団「四〇」人が三月一日から四日に村内に滞在します。お気軽に声をかけてあげましょう。

